

## R4年度グリーン化事業補助額確認

### ①本事業での補助対象となる住宅

| 住宅タイプ    |     | 長寿命型(長期優良住宅)                 |   | ゼロエネルギー住宅型(BELS評価書でZEHであることが確認できる住宅) |  |   | 高度省エネ型(認定低炭素住宅)                     |                                       |                                     |
|----------|-----|------------------------------|---|--------------------------------------|--|---|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| タイプ      |     | C                            | B   | A1                                   | A1(2)                                      | A2  | C                                   | A1                                    | A2                                  |
| 追加の要件    |     | 現行                           | ZEH水準   | 長期優良住宅の認定を受けた住宅                      | 耐震等級2以上であることが、住宅性能評価書の取得や建築士による証明等で確認できるもの | 現行(令和4年4月1日時点)の壁量計算により構造安全性を確認したもの(耐震等級1水準)で、かつ建築主又は買主へ説明及び同意取得を行うもの。 | 現行                                  | ZEH水準+(構造計算又は耐震等級3または2水準を確保する処置を行う)住宅 | ZEH水準+耐震等級1+建築主又は買主への説明および同意を受けた住宅  |
| 補助金額(万円) | 未経験 | 110                          | 140   | 150                                  | 140  | 140   | 70                                  | 90                                    | 90                                  |
|          | 経験  | 100                          | 125   | 135                                  | 125  | 125   |                                     |                                       |                                     |
| 留意点      |     | 物件登録及び交付申請(請負契約含む)の期限は9/30まで | BELS評価書により強化外皮基準を満たしているかと、BEI0.8以下であることの証明が必要 | 長期優良住宅の認定を受けた住宅                      | 断熱材、太陽光パネル等の荷重を見込んだ構造計算を実施したもの             | 配分額はA1の物件に対し優先的に配分されます。予算状況によりA2に対しては予算が配分されない可能性があります。               | 認定低炭素住宅物件登録及び交付申請(請負契約含む)の期限は9/30まで | 強化外皮基準を満たしているかと、BEI0.8以下であることの証明が必要   | 強化外皮基準を満たしているかと、BEI0.8以下であることの証明が必要 |

※多雪地域でのNearly ZEH住宅、ZEH oriented(都市部狭小地又は多雪地域において、創エネを導入しない住宅)も補助金対象となります。(90万円/棟)  
 なお、都市部狭小地とは、北側斜線制限の対象となる用途地域等であって、敷地面積が85㎡未満である土地をいいます。  
 ただし、敷地が本要件を満たしても、住宅が平屋建ての場合は対象となりません。

### ②施工事業者一社が受けられる補助金の上限

| 住宅タイプ                | 長寿命型(長期優良住宅)  | ゼロエネルギー住宅型(BELS評価書でZEHであることが確認できる住宅) | 高度省エネ型(認定低炭素住宅) |
|----------------------|---------------|--------------------------------------|-----------------|
| 未経験<br>(補助金活用実績3戸以下) | 980<br>(7戸相当) | 700<br>(5戸相当)                        | 270<br>(3戸相当)   |
| 経験                   | 875<br>(7戸相当) | 625<br>(5戸相当)                        |                 |

### ③加算額について

|        | ア                                      | ア  | ア   | イ   | イ   |
|--------|--|--|---|---|---|
| 加算タイプ  | 地域材加算                                  | 三世代加算  | 若者子育て加算   | 地域住文化加算   | バリアフリー加算  |
| 金額(万円) | 20                                     | 30   | 30  | 20  | 30  |
| 内容     | 主要構造部の過半において地域材を使用。宮城県産材や岩手県産材との併用は不可。 | 調理室、浴室、便所、玄関(勝手口、土間スペースは不可)のうち、いずれか2つ以上を複数箇所設置する。実施支援室の審査が入る為、間取りによっては認められない場合があります。 | 建築主が、令和4年4月1日時点で40歳未満である、又は交付申請日時点で建築主が18歳未満の子供と同居している。 | 地方公共団体が定める「地域住文化要素基準」を取り入れた、共通ルールを定め(畳の間、瓦の屋根、襖・障子、木製建具、軒の深さ等の要素が3つ以上ある必要)、その基準を満たす住宅後日、別途ツールが公開されます。 | 第三者機関により住宅性能表示制度の高齢者等配慮対策等級(専用部分)の等級3以上と評価された住宅 |
| 留意点    | ア同士の併用は不可。加算上限は40万円です。                 |  |   |   |   |